

様式集

記載例

※本資料は記載の一例として示したものです。記載内容について事実を保障するものではないため、ご注意ください。

※原則として様式の改変は行わず、記載例を参考にいただき、より明瞭な提案となるよう工夫いただき、
本様式によりご提出ください。

※各様式の注記および記載例をご確認いただき作成ください。

案件名	令和8年度 官民協働プロジェクト推進事業（デジタル技術等を活用した地域課題等の解決に向けた提案に関する募集）
-----	--

No.	該当資料	該当項目・箇所	質問事項
1	募集要項	P.2（1）地域課題	XXXXについてXXXという理解でよろしいでしょうか。
2	様式集	【様式第3号】 3. 企画提案の内容②	XXXXについてXXXという理解でよろしいでしょうか
3			
4			

徳島県知事 様

< 提出者 >	団体名	XXXX株式会社
	所在地	徳島県徳島市XXX
	代表者	(役職名) 代表取締役 (氏名) XXXX
	担当者	(役職名) XXXX課 課長 (氏名) XXXX
	連絡先	(電話番号) 088-XXX-XXXX (電子メール) XXXXX@XXXX

案件名

令和8年度 官民協働プロジェクト推進事業
(デジタル技術等を活用した地域課題等の解決に向けた提案に関する募集)

参加表明

標記案件の提案書に基づく選定の参加について、関心がありますので、
参加表明書を提出します。

令和8年6月15日

徳島県知事 様

< 提出者 >

団体名	XXXX株式会社
所在地	徳島県徳島市XXX
代表者	(役職名) 代表取締役 (氏名) XXXX
担当者	(役職名) XXXX課 課長 (氏名) XXXX
連絡先	(電話番号) 088-XXX-XXXX (電子メール) XXXXX@XXXX

令和8年度 官民協働プロジェクト推進事業

デジタル技術等を活用した地域課題等の解決に向けた提案に関する募集

企画提案書

代表団体名：XXXX株式会社

代表団体の情報		
代表団体名	XXXX株式会社	
代表者名	XXXX	
団体概要	<u>団体の主な事業内容等を記載ください。</u>	
所在地	徳島県徳島市XXX	
ホームページ等	https://www.XXXX	
担当部署名	XXXX課	
担当者名	XXXX	
電話番号	088-XXX-XXXX	メールアドレス XXXXX@XXXX

構成団体の情報

構成団体①	団体名	△△△△株式会社		
	代表者名	XXXX		
	団体概要	団体の主な事業内容等を記載ください。		
	所在地	徳島県徳島市XXX		
	ホームページ等	https://www.XXXX		
	担当部署名	XXXX課		
	担当者名	XXXX		
	電話番号	088-XXX-XXXX	メールアドレス	XXXXXX@XXXX

構成団体②	団体名	〇〇〇〇株式会社		
	代表者名	XXXX		
	団体概要	団体の主な事業内容等を記載ください。		
	所在地	東京都品川区XXX		
	ホームページ等	https://www.XXXX		
	担当部署名	XXXX課		
	担当者名	XXXX		
	電話番号	03-XXXX-XXXX	メールアドレス	XXXXXX@XXXX

構成団体の情報

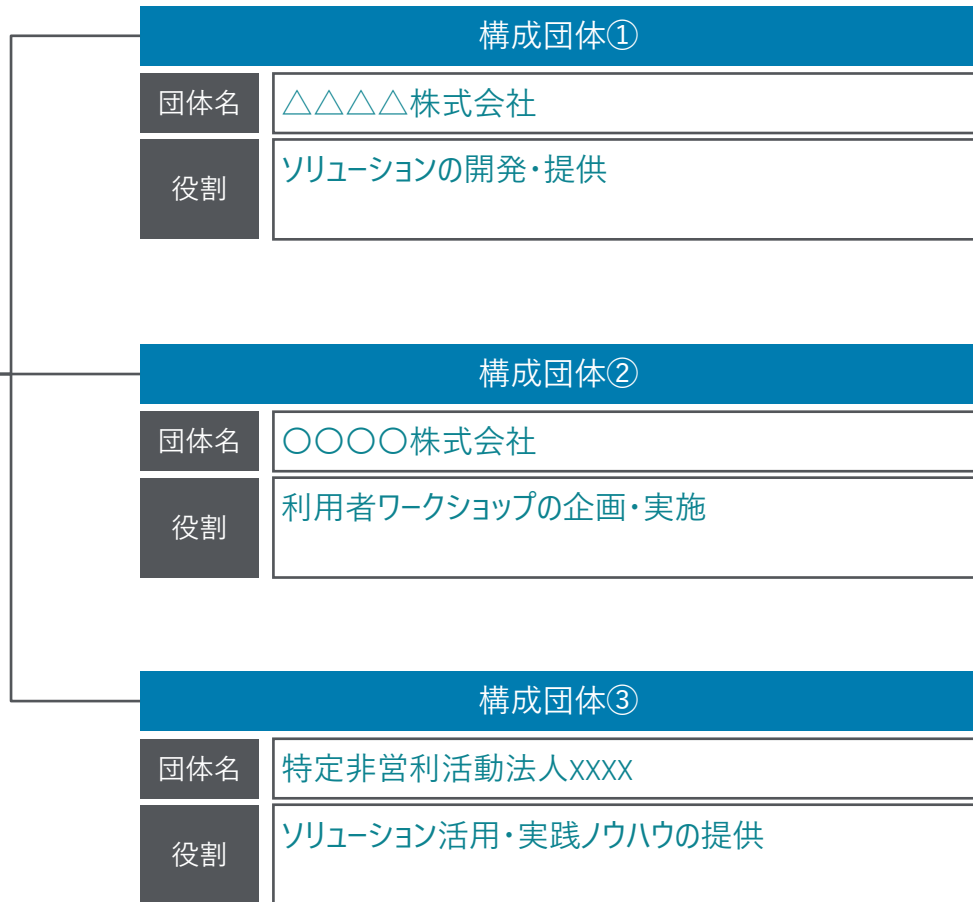
構成団体
③

団体名	特定非営利活動法人XXXX		
代表者名	XXXX		
団体概要	<u>団体の主な事業内容等を記載ください。</u>		
所在地	徳島県徳島市XXX		
ホームページ等	https://www.XXXX		
担当部署名	XXXX課		
担当者名	XXXX		
電話番号	088-XXX-XXXX	メールアドレス	XXXXX@XXXX

実施主体に含める場合には明確に団体に承諾を得た上で記載してください。
承諾を得ているか事務局より確認を行う場合がございます。

■実施主体（提案者の構成）

代表団体	
団体名	XXXX株式会社
役割	全体のマネジメント、実証フィールドとの調整



※構成団体数に応じて適宜レイアウトを調整し、1枚に収まるようにご記載ください。

■実施主体（代表団体・構成団体）の担当者

	所属団体名	役職・職位等	氏名	本提案内容に関する役割
統括責任者	XXXX株式会社	XXXX部 部長	XXXX	全体の統括
管理技術者	XXXX株式会社	XXXX課 課長	XXXX	全体のマネジメント
担当者	XXXX株式会社	XXXX課 担当員	XXXX	調整窓口
担当者	△△△△株式会社	XXXX課 担当員	XXXX	ソリューション全般に関する設計・問い合わせ対応
担当者	〇〇〇〇株式会社	XXXX課 担当員	XXXX	ワークショップの企画実施
担当者	特定非営利活動法人XXXX	XXXX課 担当員	XXXX	ソリューション活用・実践ノウハウの提供

※記載人数に応じて適宜レイアウト・枚数を調整しご記入ください。

事業・取組・業務実績

本提案と類似または同等のデジタル技術等を活用した取組に関する実績（徳島県外・徳島県内いずれでも可とし、行政と連携した取組等に限定しない）

実績を有する団体名	事業名・取組名・業務名等	取組実績の概要
XX県XX市	XXXXに関するXXXX事業	取組内容：ソリューション「XXXX」の導入に向けた実証実験実施 実証・実装の相手方、取組対象エリア：XX県XX市のXXエリア 実証・実装規模：市内の住民500人に対して実証実施 実証実装の時期・期間：2024年～2026年実証、2027年から実装予定
XX県XX市	XXXXに関するXXXX事業	取組内容：ソリューション「XXXX」の実証・実装 実証・実装の相手方、取組対象エリア：XX県XX市 実証・実装規模：市内の介護事業者10社に対して実証実施、現在4社で実装 実証実装の時期・期間：2023年実証、2025年から実装済み（4社）

デジタル技術等を活用していないものの本提案内容に関連する実績（徳島県内・徳島県外いずれでも可とし、行政と連携した取組等に限定しない）

実績を有する団体名	事業名・取組名・業務名等	取組実績の概要
XX県XX市	XXXXに関するXXXX事業	取組内容：XXXX 実証・実装の相手方、取組対象エリア：XX県XX市のXXエリア 実証・実装規模：市内の住民500人に対して実証実施 実証実装の時期・期間：2024年～2026年実証、2027年から実装予定
株式会社□□□□	同社の業務効率化プロジェクト	取組内容：ソリューション「XXXX」の実装に向けた調査業務 実証・実装の相手方、取組対象エリア：株式会社□□□□ 規模：同社の介護士XXX人に対して調査を実施 実証実装の時期・期間：調査内容をもとに実装に向け検討中

※実施体制に記載いただく代表団体・構成団体の有する実績をご記入ください。

※欄が不足する場合は、適宜行を追加しご記入ください。ただし、箇条書にて示す実績は1枚以内とします。

【様式第3号】 2. 実施体制④

■ 実証実験の実施にあたって協力が必要なステークホルダーおよび調整状況

※実施主体ではなく協力団体である団体については下記に記載してください。

※実証フィールドの提供や、その他実証実験への協力、WGでの議論への参画を要請する自治体への調整状況について記載してください。

※県内市町村については下記に記載してください。ただし、既に本県の特定の部署をステークホルダーとして想定されている場合は、そちらについても記載してください。

※記載されている自治体の数を評価するものではありませんのでご注意ください。

	市町村名等	担当者情報等	実施にあたり主に協力要請・調整を要する事項	調整状況
自治体①	XXX市	担当部署名 XXXX課XXXX担当 担当者名 XXXX 連絡先（電話・メール） 088-XXX-XXXX XXXXX@XXXX	<ul style="list-style-type: none"> ■ 実証フィールドの提供 ■ 取組課題の詳細の共有 ■ ワークショップに関する周知 	具体的な協力内容の協議中
自治体②	XXX町	担当部署名 XXXX課XXXX担当 担当者名 XXXX 連絡先（電話・メール） 088-XXX-XXXX XXXXX@XXXX	<ul style="list-style-type: none"> ■ 実証フィールドの提供 ■ 取組課題の詳細の共有 ■ ワークショップに関する周知 	具体的な協力内容の協議に至っていないが打診済

下記のいずれかの調整状況を左記に記載すること

高い

調整レベル

低い

具体的な協力内容について承諾済

具体的な協力内容の協議中

具体的な協力内容の協議に至っていないが打診済

打診前

【様式第3号】 2. 実施体制④

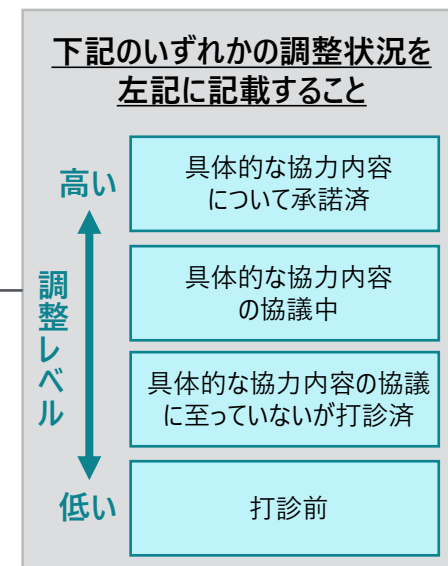
■ 実証実験の実施にあたって協力が必要なステークホルダーおよび調整状況

※実施主体ではなく協力団体である団体については下記に記載してください。

※下記は県内市町村・本県以外の協力団体について記載してください。

※記載されている団体の数を評価するものではありませんのでご注意ください。

	団体名	担当者情報等	実施にあたり主に協力要請・調整を要する事項	調整状況
団体①	一般社団法人XXXX	担当部署名 XXXX課XXXX担当 担当者名 XXXX 連絡先（電話・メール） 088-XXX-XXXX XXXXX@XXXX	<ul style="list-style-type: none"> ■ ワークショップでのパネリストとしての登壇 	具体的な協力内容について承諾済



【様式第3号】 3. 企画提案の内容①

■解決を図る地域課題・解決策（仮説）および用いるソリューション

地域課題	
分野	医療・福祉
あるべき姿	業務効率化により介護現場の負担軽減と働き甲斐が両立された職場環境の実現
現状および課題	<ul style="list-style-type: none"> 介護現場のデジタル化の遅れ・介護人材の不足による現場のひっ迫が生じている。 介護DXのためのワンストップ相談窓口は整備されているものの、特に小規模介護事業者では導入が進んでいない。

解決策（仮説）
<ul style="list-style-type: none"> 事業者間で相乗りすることにより、小規模な介護事業者でも導入可能な低廉なソリューションを提供する。 ソリューション導入による業務効率化の効果・成果を見える化し、他の介護事業者にワークショップを通じて周知することで介護業界のDXを推進する。



解決策実行のために用いるソリューション

■ 実証実験で用いる技術、製品、サービス、システム等

- 名称
介護業務支援システム
- 内容
介護現場におけるXXXXやXXXXといった作業についてデジタルデータをリアルタイムに共有することで、業務効率化が可能となるシステム

■ 上記を用いることでどのようなトランスフォーメーションが起こるか

誰のどのような行動がどのように変革されるかを記載すること

- 【介護事業者運営者】データマネジメントにより最適な人員配置が可能となる
- 【介護士】介護記録を自動で記録できることで介護業務に集中できる
- 【被介護者】データに基づき最適な介護を適切なタイミングで受けることができる
- 【徳島県・市町村】介護業界のDXが進むことにより業務効率化がなされ、持続可能な介護事業の推進に寄与できる

ソリューションの参考画像やイラストがあれば貼付すること

■用いるソリューションの補足情報

本項目は3枚まで複写して記載いただけます

前頁で記述したソリューションの詳細情報や参考情報があれば記載すること。

■実証内容詳細

プロジェクト名	介護現場のXXXによる業務効率化プロジェクト
---------	------------------------

実証・検証内容

ターゲット	徳島県XX市の介護事業者XX社（運営者・介護士）、徳島県XX町の介護事業者XX社（運営者・介護士）		
-------	---	--	--

実証期間	2026年X月X日～2026年X月X日	実証場所	徳島県XX市・徳島県XX町
------	---------------------	------	---------------

実証内容	<p>実証実験の内容を記載してください。詳細については次頁で補足情報や参考資料を貼付してください。 実証実験内容と実証実験により検証する項目のつながりが分かるように記載してください。</p>		
------	--	--	--



想定する 検証 内容	検証項目		検証内容
	No.		
	1	業務効率化	システム導入によりどの程度の工数が削減されるか
	2	ユーザビリティ	介護現場で使用するにあたり介護士等が使用しやすいシステムとなっているか
	3		
	4		

15 ※各枠の大きさを調整いただくことは可能ですが、上記内容を全て1枚以内でご記載ください。

■実証実験内容の詳細

本項目は3枚まで複写して記載いただけます

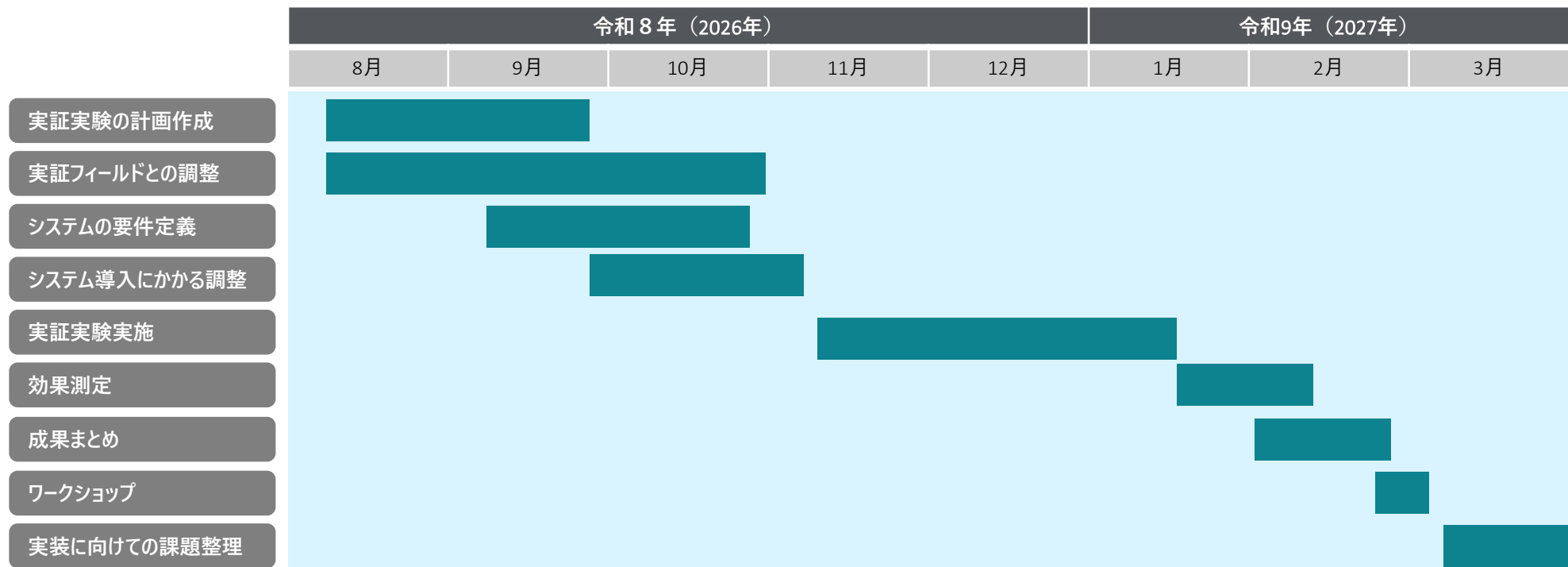
前頁で記述した実証実験内容について補足情報や参考情報があれば記載すること。

■実証実験に関する収支予算（概算）

収入	科目	予算額（円）	備考
	本県補助金	X,XXX,XXX	地域課題等検討WG実証実験補助金
	自己資金	X,XXX,XXX	
	借入金	X,XXX,XXX	
	合計	XX,XXX,XXX	

支出	費目	予算額（円）	備考
	人件費	X,XXX,XXX	システム開発にかかる人件費
	報償費	X,XXX,XXX	ワークショップのパネリストへの謝金
	外注費	X,XXX,XXX	システムの一部開発にかかる外注費
	合計	XX,XXX,XXX	

■ 実証実施・結果検証・検討のスケジュール



関係者との調整・実証実施を行う上で実現可能なスケジュールを記載すること
 取組内容が分かるように適宜工夫いただき作成ください。

【様式第3号】 3. 企画提案の内容⑤

■実装時の予算確保（概算）

実証実験によってどの程度まで実装状態に近づくのか、実装にあたって、実証実験に要した費用に加えて、どのような費用がどの程度の金額必要になるのかを記載してください

実装レベル	内容
レベル_①	実証実験で整備・開発したソリューションを用いることはできず、別途ゼロベースでの整備が必要である
レベル_②	実証実験で整備・開発したソリューションを一部活用することはできるが、別途追加での整備・開発が必要である
レベル_③-1	実証実験で整備・開発したソリューションを用いることができ、ランニングコストだけで賄うことができる
レベル_③-2	実証実験で整備・開発したソリューションを用いることができ、ランニングコストも不要である

いずれかのレベルを記載すること

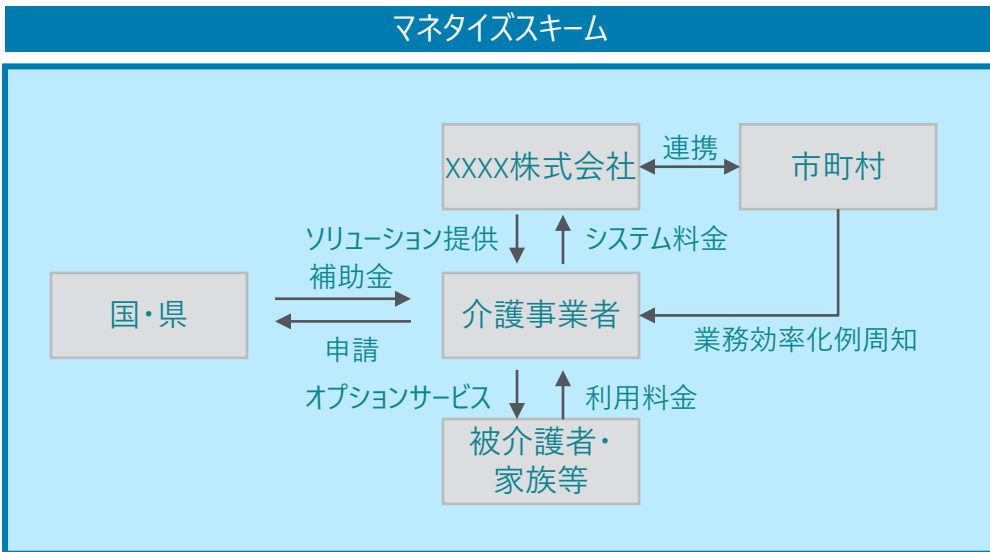


実証実験完了時の実装レベル	補足説明・備考があればこちらに記載ください
レベル_③-1	

		実装初年度	実装2年目以降
開発・導入等にかかる追加費用	費用概要	システム導入にかかるマニュアル等の作成・サポート	-
	想定負担者	介護事業者	-
	概算金額	XXX円程度	-
ランニングコスト	費用概要	システム利用料	システム利用料
	想定負担者	介護事業者	介護事業者
	概算金額	xxx円程度	xxx円程度
補足事項 (実証実験にかかる費用項目との違い・差異に関する説明等)		システムは実証実験時に導入まで実施し、実証実験で整理した課題や問題点を踏まえて詳細な対応マニュアルを整備する必要がある。	-

【様式第3号】 3. 企画提案の内容⑥

■持続的な取組及び実装に向けたマネタイズアイデア及び自立化に向けた工夫



実装に向けて想定される課題

- 小規模介護事業者にとって予算確保が可能な金額となるか確認する必要がある。
- 小規模介護事業者でも運用可能なセキュリティポリシーを実証実験を踏まえて案として提供できるようにする必要がある。

上記図に関する説明

- 基本的には介護事業者からシステム料金をいただくことによりマネタイズを図る。
- 市町村との連携により、介護DXの先進事例を周知することで周知・拡大を狙う。

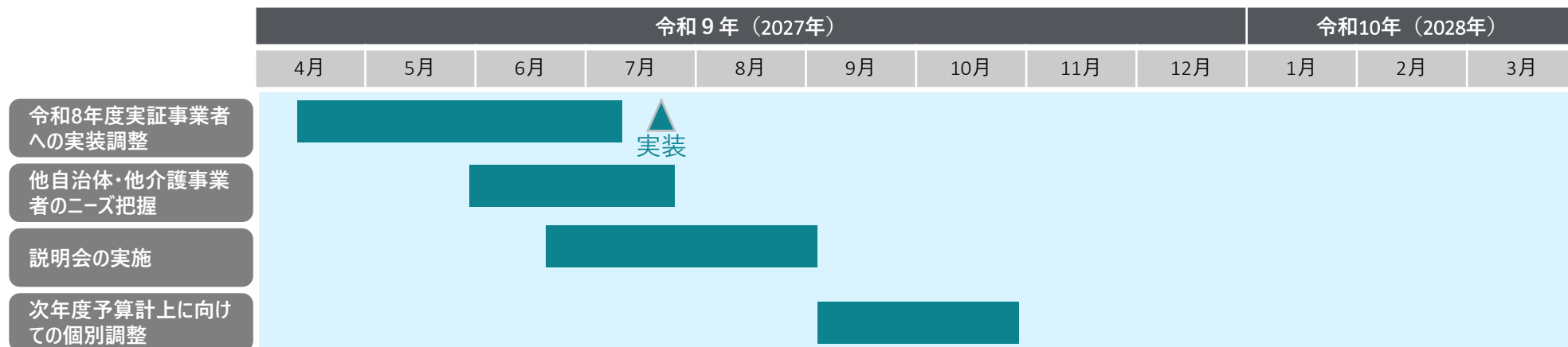
広域展開の可能性

- 同ソリューションで解決できるxxxx等の作業については介護事業者で共通のものであり、横展開が可能であると考ええる。
- また、県下の自治体（xx市、xx町）においても介護事業者へのDX推進支援に取り組んでおり、同様の課題を有していると確認済みであり、同内容の提案が可能と考ええる。
- 相乗りできる事業者数が増える場合、より導入・ランニングコストの低減が可能となる。

持続的な取組とするためのマネタイズスキームの工夫や事業費低減・自立化に向けた工夫

- 一部システムを活用したオプションサービスについては被介護者・家族も恩恵を受けることから利用料金を介護事業者としても得ることが可能と考える。
- 介護事業者としてシステム導入については国のXXX補助金の対象であるが、徳島県としてもXXXに係る補助金を検討いただければさらなる介護事業者の負担軽減と介護DXの推進が見込める。

■実装を見据えたスケジュール



関係者との調整・実証実施を行う上で実現可能なスケジュールを記載すること。
取組内容が分かるように適宜工夫いただき作成ください。

■実績の参考資料

本項目は3枚まで複写して記載いただけます

実績の詳細の記載や参考情報があれば記載すること（該当する資料がない場合は記載しないでも良い）